

芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報	
・ 学部	デザイン工学部
・ 学科(コース等)	デザイン工学科生産プロダクト系
・ 学年(渡航開始時)	4年前期
・ ウェブ等への体験談掲載への同意	<input type="checkbox"/> 氏名も掲載してよい <input checked="" type="checkbox"/> 学部・学科まで掲載してよい <input type="checkbox"/> 完全匿名での掲載を希望

留学先情報	
・ 渡航型/オンライン型	<input checked="" type="checkbox"/> 渡航型 <input type="checkbox"/> オンライン型
・ プログラムタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 授業履修型 <input type="checkbox"/> 研究室配属型
・ 国・地域名	デンマーク
・ 都市名	オーデンセ
・ 留学先大学名	南デンマーク大学
・ 留学期間	<input type="checkbox"/> 3ヶ月未満 <input checked="" type="checkbox"/> 3ヶ月～半年（1セメスター程度） <input type="checkbox"/> 半年～1年（2セメスター程度）
・ プログラム期間	プログラム開始時期 (2021年9月上旬等) 2023年2月 プログラム終了時期 (2021年9月上旬等) 2023年7月
・ 留学時期 (主に留学をしていた時期にチェック をお願いします)	<input type="checkbox"/> 1年前期 <input type="checkbox"/> 修士1年前期 <input type="checkbox"/> 1年後期 <input type="checkbox"/> 修士1年後期 <input type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 修士2年前期 <input type="checkbox"/> 2年後期 <input type="checkbox"/> 修士2年後期 <input type="checkbox"/> 3年前期 <input type="checkbox"/> 博士以上 <input type="checkbox"/> 3年後期 <input checked="" type="checkbox"/> 4年前期 <input type="checkbox"/> 4年後期
・ 上記協定校を志願した理由を教えてください。	Engineering を重視した、総合大学であり授業を英語で受けることができるというのが1番の理由です。授業のスタイルも、グループワークが主であり実践的なワークができることを望み、南デンマーク大学を志望しました。
・ (研究室配属型のみご回答ください) 受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。 (SIT指導教員の紹介等)	

留学中の学籍について	
・ 休学の有無	<input type="checkbox"/> 休学をした <input checked="" type="checkbox"/> 休学しなかった
・ 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。 (留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に取 り終えており、かつ指導教員の許可 も得られ、就活前に帰国することが できたため、等)	4年前期で受講の必要がある総合プロジェクトを芝浦の担当教員のご協力の元zoomで留学先から 取り組ませていただきました。また、その他単位については1科目を残し、ほとんどのものを取り終 わっていたため休学の必要がありませんでした。

留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。
5科目の履修を行い、その内訳は英語科目1つ、デンマークに関する文化を学ぶ教養科目1つ、エンジニアリング科目が3つでした。すべて、英語で受講を行いほとんどの授業がグループワークでした。特にエンジニアリング科目では、グループでプロダクトを制作するものがおもて、授業内・外でのワークがありました。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。
(たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

科目名①	Communication English	単位数 (現地単位数) 5 ETC
科目概要	エンジニアリングに関する国際的な課題を、多国籍の人と話し合い意見の共有をします。主に、スピーキングの練習をする場でした。	
科目名②	Scandinavian welfare culture	単位数 (現地単位数) 10 ETC
科目概要	スκανジナピアの文化について、福祉をベースに学びました。具体的には、スκανジナピアの福祉が、家具、建築、文学作品、政治などにどのように関与しているのかを学びました。	
科目名③	Sensor and electronics	単位数 (現地単位数) 5 ETC
科目概要	センサーを用いたプロダクトの作成をしました。電気工学の分野を多く取り入れ、グループ内で分担に実験と作業を行い製作をしました。	
科目名④	Project management	単位数 (現地単位数) 5 ETC
科目概要	グループで1つのプロダクトを製作します。このワークでのメインは、このプロダクトを制作するにあたりどのようにプロジェクトを計画するかということでした。具体的には、組織図、ステークホルダーとの関係図、コスト、リスク管理などいくつかの要素を1つずつ行いました。	
科目名⑤	Cross cultural management	単位数 (現地単位数) 5 ETC
科目概要	国際的なプロジェクトにおいて、それぞれの文化の違いがどのように影響を受け、なにが障害になるのかを確認し、それに対する課題と解決策をかんがえました。	
科目名⑥		単位数 (現地単位数)
科目概要		

留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。

1つ目は留学生専用のシェアハウスに住んでいたため、そこでのコミュニティが盛んでした。同じ境遇できている留学生同士であるのもあり、頻繁な集まりがありました。2つ目には、ESNという留学生が主催する学生団体がありました。そこでは、頻繁な文化を学ぶイベントや交流がありそこに参加することによって授業外での出会いがありました。3つ目は、大学や街にあるバーやパーティーです。そこでは、年齢や大学関係もなく、ランダムに多国籍の人と出会う機会になりました。

自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。
(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。)

留学の初めには、自分の英語力の不足から情報収集に疎く、もったいないと感じる経験をいくつかしました。私の留学先が、デンマークという物価の高い場所であったのもあり割引やクーポンなど日本にはないシステムを知るのが初めにわかっていなかったことを後悔します。今思うのは、友人に聞いたりするだけではなく余裕をもって自分で調べることはできたのではないかと感じます。しかし、友人と色々な日常生活での課題を調べて解決することは、自分の英語力の向上や文化や人を知るとも良い機会になっていたと感じています。

留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)

留学先を決定するにあたって、数多くある協定校の中から選ぶことには時間がかかりました。この際に、とても助けになったのが国際課の担当の方からの意見でした。自分の優先順位を決めて、必要な情報を集める際には、とてもサポートになってくださいました。些細なことでも気になったことは、相談することが大切だと思います。
- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

まず、ビザ申請には時間がかかりました。私の場合、一度めの申請で不足した書類に間違いがあり二度の申請が必要になりました。この際に、一度目の申請が渡航1ヶ月前ほどであったため、ビザが届くのがギリギリになってしまいました。実際に、渡航はできるものの不安要素を持ったまま渡航することは精神的によくありませんでした。とにかく、何ヶ月も前の余裕を持った準備が、渡航前の自信につながると感じます。
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。

滞在先の宿泊施設などの情報 (渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

- 宿泊先のタイプを教えてください。シェアハウス
(協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等)
- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか？(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等) 協定校から紹介してもらいました
- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか？
交通手段や所要時間を教えてください。 コペンハーゲン空港からオーデンセへ電車を使い1時間移動しました。駅に到着後は、宿泊先が駅から近かったため、徒歩15分ほどで移動しました。
- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか？交通手段や所要時間を教えてください。 自転車です。
- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。 築年数が古く、トイレや水道、洗濯機などトラブルはたくさんありましたが、シェアハウスのメンバーと協力して問題を解決していきました。悪い点は、共有物が多いこと、部屋が狭いことで、良い点は、立地がいいこととシェアハウスなのでいつも賑やかで楽しい点です。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)	¥0	
往復航空券代(往復)	¥160,000	
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥100,000	大学の生協の保険に加入しました
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)	¥800,000	
計	¥1,060,000	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥58,000	
食費/月	¥50,000	
その他/月	¥100,000	旅行・交際費
計	¥208,000	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金		
計	¥0	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

engineeringの校舎

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

シェアハウスの個人の部屋

その他、任意の写真



説明文

シェアハウスの中庭

その他、任意の写真



説明文

家の近くの街並み

芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報	
・ 学籍番号	BR20091
・ 氏名	藤田進太郎
・ 学部	システム理工学部
・ 学科(コース等)	環境システム学科
・ 学年(渡航開始時)	3年
・ ウェブ等への体験談掲載への同意	<input checked="" type="checkbox"/> 氏名も掲載してよい <input type="checkbox"/> 学部・学科まで掲載してよい <input type="checkbox"/> 完全匿名での掲載を希望

留学先情報	
・ 渡航型/オンライン型	<input checked="" type="checkbox"/> 渡航型 <input type="checkbox"/> オンライン型
・ プログラムタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 授業履修型 <input type="checkbox"/> 研究室配属型
・ 国・地域名	デンマーク
・ 都市名	オーデンセ
・ 留学先大学名	南デンマーク大学
・ 留学期間	<input type="checkbox"/> 3ヶ月未満 <input checked="" type="checkbox"/> 3ヶ月～半年(1セメスター程度) <input type="checkbox"/> 半年～1年(2セメスター程度)
・ プログラム期間	プログラム開始時期 (2021年9月上旬等) 2023年1月下旬 プログラム終了時期 (2021年9月上旬等) 2023年6月下旬
・ 留学時期 (主に留学をしていた時期にチェック をお願いします)	<input type="checkbox"/> 1年前期 <input type="checkbox"/> 修士1年前期 <input type="checkbox"/> 1年後期 <input type="checkbox"/> 修士1年後期 <input type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 修士2年前期 <input type="checkbox"/> 2年後期 <input type="checkbox"/> 修士2年後期 <input type="checkbox"/> 3年前期 <input type="checkbox"/> 博士以上 <input type="checkbox"/> 3年後期 <input checked="" type="checkbox"/> 4年前期 <input type="checkbox"/> 4年後期
・ 上記協定校を志願した理由を教えてください。	ヨーロッパで勉強してみたかったから。また北欧の先進的な福祉や文化に触れてみたかったから。
・ (研究室配属型のみご回答ください) 受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。 (SIT指導教員の紹介等)	

留学中の学籍について	
・ 休学の有無	<input type="checkbox"/> 休学をした <input checked="" type="checkbox"/> 休学しなかった
・ 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。 (留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に取 り終えており、かつ指導教員の許可 も得られ、就活前に帰国することが できたため、等)	国際プログラムに参加しているため

留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。

自身の専攻分野でもある都市計画やプロジェクトマネジメントの授業のほか、異文化や英語、物流を学ぶ授業を履修し、幅広い分野に触れることができた。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。
(たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

科目名①	English Language Course	単位数 (現地単位数) 5 ECTS
科目概要	英語を英語で学ぶ授業。毎週さまざまなトピックの文章を事前課題として読み、授業中にそれについてディスカッションをする。工学部の留学生(多くがアジア)が履修する。テストは授業で扱った内容の口頭試問と、自分の専門分野のプレゼンだった。	

科目名②	Project management I	単位数 (現地単位数) 5 ECTS
科目概要	プロジェクトをどのように運営していくかをマネージャーの視点で学ぶ授業。システム工学と似ている部分がある。座学が前半にあり、後半はグループワークを行う。成績はグループレポート、グループプレゼン、テストで決定する。	

科目名③	Sustainable Urban Development	単位数 (現地単位数) 5 ECTS
科目概要	都市計画について学ぶ授業。授業は座学だが、グループで課題をする必要がある。都市計画のことについては一通り学ぶことができる。また、授業外の課題として都市計画の本を3冊読んだ。成績はグループ課題と口頭試問で決まる。	

科目名④	Supply Chain Management I	単位数 (現地単位数) 5 ECTS
科目概要	物流の最適化手法について学ぶ。さまざまな例が出てくる。ところどころ計算をする必要があるが、プログラミングは必要がなかった。日本の事例が多いので日本人は理解しやすい。テストは選択形式だった。	

科目名⑤	Cross Culture Management	単位数 (現地単位数) 5 ECTS
科目概要	異文化間でどのようにビジネスをしていくとよいかを学んだ。たくさんの異なる国の人と異文化を学ぶことは、留学先でしかできなことであり、貴重な体験となった。授業は座学とグループディスカッションがある。テストは選択形式だった。	

科目名⑥		単位数 (現地単位数)
科目概要		

留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。日常生活でも海外の人と過ごしていると、英語が早く上達する。私の場合は頻繁に夜ご飯をシンガポール出身の留学生と食べていた。

自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。
(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。)
留学先が決まってから、準備をしている間は不安がとて多かった。実際に行きの飛行機での英語はとてつたないもので、いきなり挫折を感じるスタートだった。しかし、帰国して振り返ってみると語学力も一定量の上達を感じることができ、何より世界中に友達ができたということが一番の思い出となった。たくさんの文化に触れること、語学力の向上を目標にしていた私にとっては、とても達成感のある留学となった。私自身、実はこの留学が初めての海外経験であったが、5か月という期間を楽しんで過ごすことができた。もちろん予期せぬトラブルにも遭遇し、言葉が通じないことで解決に時間がかかることもあった。しかし、なんとかはすることができた。ぜひこれから留学を検討している方は、挑戦してほしいと思う。留学先でしかできない経験を是非してほしい。

留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)

出願時にはある程度の履修を決めておく必要があるため、大学を決める時にシラバスまでしっかりと目を通すことがおすすめ。基本的には指示にしたがって出願をすれば大丈夫ですが、わからないことはすぐにメールで問い合わせると早く解決する。海外は何事も日本より時間がかかる場合が多いので、早めの連絡をしたほうが良いです。
- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

居住許可を申請する際に、銀行口座の残高を提出する必要があった。足りない場合はお金を1つの口座に集める必要があるため、早めに保護者の方に相談する必要がある。
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。

滞在先の宿泊施設などの情報 (渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

- 宿泊先のタイプを教えてください。寮
(協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等)
- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか？(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等)

出願時に協定校が手配してくれた。
- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか？

オーデン semaまではバスで向かい、そこからは現地生に案内してもらった。
- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか？交通手段や所要時間を教えてください。

自転車です30分
- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。

広さは十分。共用部分は2人でシェアのため、きれいさは人による。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)	¥0	
往復航空券代(往復)	¥200,000	エミレーツ航空を使用
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥70,000	本学指定の保険に加入
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)	¥40,000	ビザ申請、パスポート取得費
計	¥310,000	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥54,000	光熱費込
食費/月	¥30,000	お昼は大学、それ以外は家が基本
その他/月	¥50,000	旅行先により大きく変動する
計	¥134,000	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
業務スーパージャバンドリーム財団	¥150,000	
計	¥150,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

学校のメインゲート

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

部屋には自分で組み立てる机がありました

その他、任意の写真



説明文

レゴはデンマーク発祥ということで、レゴランドに行きました。

その他、任意の写真



説明文

オーデンセにあるアンデルセン博物館は隈研吾さんの設計です。